

発達障害のある人々への支援の実際

～支援者としてのあり方を振り返る～

実地研修Ⅰ・実地研修Ⅱ

東京都における発達障害児(者)支援は、区市町村ごとに体制整備が進められています。発達障害がある本人や家族が、安心して生活するためには、身近な地域において、支援の入り口となる相談機能の強化が求められます。

今年度も、発達障害者支援体制整備推進事業の一環として、区市町村における相談支援の現場で中核を担う人材の確保と育成を目的に、実践研修をシリーズで企画・実施いたします。

本研修は、発達障害児・者の支援を行っている児童発達支援センターと生活介護事業所の取り組みを通して、支援者としてのあり方を振り返り、考える機会として企画を致しました。

皆様のご参加をお待ちしています。

■主催：東京都福祉局、社会福祉法人 嬉泉

■対象：区市町村ならびに発達障害に関わる支援機関において相談支援業務等の中核を担う職員

■定員：10名(要予約) ■参加費：無料

| | 日程/場所 | 研修内容 |
|-------|---|--|
| 実地研修Ⅰ | 日程:2025年2月6日(木) 10時~12時 場所:社会福祉法人 嬉泉 子どもの生活研究所 めばえ学園 (世田谷区船橋1-30-9) | 『乳幼児期における発達障害の子どもへの支援の実際 ～児童発達支援センターにおける本人支援と家族支援の実際を通して～』 ■子どもの生活研究所 めばえ学園の取り組み ・講義 ・見学および動画視聴 ・質疑応答 講師:大岩香代子(園長)、江村久美子(主任・児童発達支援管理責任者) |
| 実地研修Ⅱ | 日程:2025年2月7日(金) 10時~12時 場所:社会福祉法人 嬉泉 子どもの生活研究所 おおらか学園 (世田谷区船橋1-30-9) | 『成人期における知的障害を伴う自閉症の人への支援の実際 ～通所施設の本人支援と家族支援の実際を通して～』 ■おおらか学園の取り組み ・講義 ・見学 ・講義(事例を通して) ・質疑応答 講師:大岩香代子(園長)、坂下幸生(副園長・サービス管理責任者) |

申込方法

メール:kenshu-s@kisenfukushi.com

■メールに以下の事項をご記載し、お申込み下さい。

①受講希望の研修名

→※**実地研修Ⅰ(めばえ学園)**、又は**実地研修Ⅱ(おおらか学園)**のいずれかを選択し、間違いのないよう御記載下さい。

②名前(ふりがな)

③勤務地の区市町村

④事業所名

⑤職種

⑥発達障害にかかわる相談支援等の経験年数

⑦連絡(勤務)先:メールアドレスおよび電話番号

定員になり次第、受付を締め切ります。

受講の可否はメールにて御連絡致します。

〈記載例〉

件名:【嬉泉 太郎】実地研修Ⅰ 受講申込

① 相談研修Ⅰ 思春期の発達障害

② 嬉泉 太郎(きせん たろう)

③ 世田谷区

④ 社会福祉法人嬉泉 ○○センター

⑤ 相談支援専門員

⑥ 2年

⑦ [Kenshu-s@kisenfukushi.com](mailto:kenshu-s@kisenfukushi.com)